

記入例

わら利用

耕畜連携助成における利用供給協定書

(目的)

第1条 わら生産・利用の取組

(実施の主体)

第2条 わらを生産する者、わらを利用する者は以下のとおりとする。

わらを生産する者： 宇都宮 太郎

わらを収集する者： 上河内 花子

わらを利用する者： 上河内 花子

(ほ場の場所)

第3条 ほ場の場所及び面積、刈取り時期は別紙のとおりとする。

1年間以上の締結期間として下さい。

(協定締結期間)

第4条 5年 6月 1日から6年 5月 31日までの1年間とする。

(役務と対価)

第5条 わら取引の条件（作業分担及び品代・経費の負担）

- 【例】・わら引取料として乙 ○○○○ に ○○○○ 円を支払う。
・ロール作業の対価としてわらが無償で渡し、たい肥を利用する。

(その他)

第6条 協定の変更はその都度協議する。

以上、協定締結の証として、本協定書2通を作成し、各々1通保管することとする。

令和 5年 6月 1日

氏名、住所を記入し押印して下さい。

甲（わらを生産する者）

氏名： 宇都宮 太郎

住所： 宇都宮市○○町○○○○

宇都宮印

乙（わらを利用する者）

氏名： 上河内 花子

住所： 宇都宮市○○町○○○○

上河内印

記入例

わら利用
(自家利用)

耕畜連携助成における自家利用供給計画書

(目的)

第1条 わら生産・利用の取組

(実施の主体)

第2条 わらを生産する者，わらを利用する者は同一の者とする。

(ほ場の場所)

第3条 ほ場の場所及び面積，刈取り時期は別紙のとおりとする。

(協定締結期間)

1年間以上の締結期間として下さい。

第4条 5年 6月 1日から6年 5月 31までの 1年間とする。

(その他)

第5条 協定の変更はその都度協議する。

以上，自家利用計画の証として，保管することとする。

令和5年 6月 1日

氏名、住所を記入し押印して下さい。

(わらを生産及び利用する者)

氏名： 上河内 花子

住所： 宇都宮市〇〇町〇〇〇〇

上
河
内
印

耕畜連携助成における利用供給協定書

(目的)

第1条 資源循環の取組

(実施の主体)

第2条 飼料作物を生産する者、たい肥を散布する者は以下のとおりとする。

飼料作物を生産する者： 宇都宮 太郎

たい肥を散布する者： 上河内 花子

(ほ場の場所)

第3条 ほ場の場所及び面積、たい肥の散布時期及び種類、量は別紙のとおりとする。

(協定締結期間)

第4条 5年 6月 1日から6年 5月 31日までの1年間とする。

1年間以上の締結期間として下さい。

(役務と対価)

第5条 たい肥散布の条件（作業分担及び品代・経費の負担）

【例】・飼料作物として乙が ○○○○ に ○○○○ 円を支払う。

・収穫作業の対価として無償で渡し、たい肥を利用する。

(その他)

第6条 協定の変更はその都度協議する。

以上、協定締結の証として、本協定書2通を作成し、各々1通保管することとする。

氏名、住所を記入し押印して下さい。

令和 5年 6月 1日

甲（飼料作物を生産する者）

氏名： 宇都宮 太郎

住所： 宇都宮市○○町○○○○

宇都宮

乙（たい肥を散布する者）

氏名： 上河内 花子

住所： 宇都宮市○○町○○○○

上河内